



こんにちは



中井まさとも

日本共産党 前市議員

です

おいたち

- 1959年1月、五位堂で靴下工場を営む兼業農家の次男として誕生
- 取り上げた助産師の石垣スエノさんは、1951年4月に日本共産党下田村議となった人です
- 五位堂小、香芝中学を経て、大阪明星高校から龍谷大学に進学

日本共産党との出会い



- 中小業者の営業を守る葛城民商の初代会長だった父、政信は1965年～1976年まで党の香芝町議をつとめました

- 党員の父に反発していましたが、大学の自治会活動などで仲間と出会い20歳で入党

仕事

- 大阪府立の支援学校に29年間勤務。子どもたちの可能性と寄り添う大切さを学びました
- 勤務しながら、日本福祉大学等の通信制で、介護福祉士、社会福祉士の資格をとりました

政治の道に

- 市民の願いに応えたいと教師を退職し、2013年の市議員選挙で初当選
- 2017年市議選では、次次点で惜敗。すぐに活動をはじめ、市民要求実現の先頭に



ライフワーク



- 無農薬、天日干しのお米の栽培
- どんづる峯地下壕戦争遺跡保存の活動
- 反核平和マラソンに10年以上参加

家族

- 3人の子どもに恵まれるも、下の子が小学生の時に妻が病気で他界
- 選挙の支援を通じ、保育所からの同級生、好子さんと2019年に新たな家庭をもちました



市民が声をあげ

力あわせれば

政治は動く



JR 香芝駅の全面改修・バリアフリー化

「JR 香芝駅を良くする会」のみなさんと署名 3249 人分を集め、市議会に請願

40 人学級から 35 人学級へ

コロナ禍のもと、国民多数の運動で、国が 40 年ぶりに基準を引き下げました

教室にエアコン設置

「教育を考える会」など、多くの市民の要望で実現

18 歳までの医療費無料化、第2子からの保育料無料化

2021 年度市予算に盛り込まれました

介護保険料は 4000 円台を継続

基金3億円を使って、標準保険料を 100 円アップの 4900 円に抑えました

みなさんと力をあわせて

中井まさともがめざす未来

コロナ危機から命、暮らし、営業を守ることを最優先にする政治



格差と貧困をただし、子ども、高齢者、ひとり親世帯、非正規労働者などへの対策

中国やアメリカなど、外国の横暴に、キッパリものが言える日本の政治

唯一の戦争被爆国の日本が核兵器禁止条約を批准し、戦争も核兵器もない世界をめざす

性別にとらわれず、誰もが「自分らしく」生きられる、ジェンダー平等社会